



園だより 1月

平成27年1月8日

千代田区立麴町幼稚園

園長 浅川 宏

心の言葉で伝える

園長 浅川 宏

明けましておめでとうございます。皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。平成27年、西暦2015年がスタート致しました。学童期における子どもたちの学力・体力、学ぶ意欲が報じられる中、就学前の園生活において本園は「仲良く遊ぶ子ども」「たくましい子ども」「考える子ども」を柱に、ともに支え合い、育ち合う教育活動の充実に向けて取り組んでおります。その原動力となり子どもたちの様々な活躍の場を創造する責務の大きさと誇りを私たち全教職員の励みとして、新しい年度に向けて今年度のまとめを充実していきたいと思ひます。どうぞ三学期もご理解と多くのご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

さて、新年を迎え100名の園児が新たな気持ちで登園してきました。その子どもたち一人ひとりが夢をもちその実現に向けて少しでも前進できることが望まれます。二学期末に実施いたしました「こどもかい」での生き生きとした発表は、これまでの遊びや仲間とのかかわりからつかみ取った多くの力を生かした練習の成果であるとともに、自らの気持ちを表出する姿でもあります。二学期、帰り支度の折りに、工夫して作り上げたおもちゃを前にして「今日作ったばかりだから、まだ幼稚園で遊ぶから持ち帰らない」と担任に話した3歳児はな組。収穫祭の二日前に「自分たちの取り組みが役に立っている」と自信をもって話してくれた4歳児やま組。そして11月の誕生会を前に「司会の言葉は、自分の思いをプラスして伝えたい」と申し出た5歳児そら組。多くの経験を通して自分の気持ちを伝える姿がどの学年においても見られました。それだけに言葉の習得がめまぐるしいこの時期の子どもにとって、正しい言葉、美しい言葉、そして実感をとまなう心豊かな言語環境は不可欠です。

昨年秋に、想像して絵を描く能力がチンパンジーにはないことが、京都大学の研究グループが確かめたという報道がありました。2歳過ぎの人間の子どもの「のっぺらぼう」の顔が描かれた紙に目や口を描き加えることができたのに対し、チンパンジーは顔の輪郭しかなぞれなかったというのです。「人間だけが、目の前にないものを思い描ける能力をもつという重要な発見である。」と同時に、人間が言葉を覚えることで、見た物を具体的な何かに見立てようとするのができたのです。そして描かれていない物をイメージできる能力は、言葉の獲得が大きくかかわることが示されました。

文字よりも話す言葉が先行すると言われるように言葉は、人と人との様々なかかわりを可能にし、また現実を作り出していく力があります。その意味で、望ましい人間関係や自分の進むべき未来を切り開く言葉の獲得が大切です。日々の経験によって言葉を身に付けていく子どもたちにとって、自分を取り巻く仲間や教師、そして何よりも親の存在は、かけがえのない言語環境として存在します。それだけに相手を思いやる温かな気持ちが伝わる言葉の習得に向けて身近な大人のかかわりはよきモデルです。

これまで以上にコミュニケーションの大切さが共通理解される今日です。自分の気持ちや思いを相手の心に伝える言葉は、日々の生活が基本です。今学期も、お互いの心を伝え合い、理解とかかわりを深める「あいさつ」を大切にしていきたいと思ひます。

～今月のねらい～

- 3歳 ☆寒さに負けずに、戸外で体を動かして遊ぶことを楽しみます。
☆遊びの中で、自分の思いを動きや言葉などで表現することを楽しみます。
☆新たな年を迎えたことを知り、先生や友達と一緒に正月遊びを楽しみます。
- 4歳 ☆友達と一緒に、いろいろな正月遊びを楽しみます。
☆自分なりの目的をもち、それに向かって遊ぶ楽しさを味わいます。
☆自分の思いや考えを言葉で表したり、友達の話す言葉を最後まで聞いたりして、やりとりをしながら遊ぶ楽しさを味わいます。
☆吐く息が白くなったり、氷が張ったりするなど、冬の自然現象に興味や関心をもちます。
- 5歳 ☆友達と一緒に遊びのルールを考えたり共通にしたりしながら、いろいろな正月遊びを楽しみます。
☆難しいことにも友達と一緒に挑戦し、互いに教え合いながら考えたり工夫したりして取り組み、目的に向かって、最後までやり遂げる満足感を味わいます。
☆冬休み中の栽培物の変化に関心をもち、気付いたことを友達と共感したり伝え合ったりしながら親しんでいきます。
☆氷や霜柱など冬の現象を見つけて遊びに取り入れ、自然とのかかわりを楽しみます。

<お知らせ> 体調を崩してお休みをいただいている大関 淳子教諭の補教として、
1月より非常勤講師 関 奈音美が、3歳児に入ります。よろしくお願ひいたします。

1 月行事予定

※降園時刻が通常と異なる日 *おひさまクラブ実施日

日	曜	園 行 事
7	水	冬季休業日終
8	木	第3学期始業式 P T A新年会 スクールカウンセラー来園日
9	金	鏡開き 弁当始 預かり保育始 *
10	土	
11	日	
12	月	成人の日
13	火	身体測定 就園時健康診断 発達支援アドバイザー来園日
14	水	保護者会全体会・懇談会
15	木	保育園との交流（5歳児）スクールカウンセラー来園日 *
16	金	安全指導日 *
17	土	
18	日	
19	月	自然に親しむ *
20	火	臨床美術（5歳児） *
21	水	4・5歳児と5年生の交流①
22	木	スクールカウンセラー来園日 *
23	金	避難訓練
24	土	園公開（親子でチャチャチャ）
25	日	
26	月	振替休業日
27	火	
28	水	4・5歳児と5年生の交流② 図書館司書来園日
29	木	誕生会 *
30	金	連合作品展始 *
31	土	

2 月行事予定

※降園時刻が通常と異なる日 *おひさまクラブ実施日

1	日	
2	月	連合作品展終 *
3	火	節分の集い *
4	水	お話フェアリー（3歳児親子、4歳児親子）
5	木	スクールカウンセラー来園 P T A文化部講演会 *
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	開園記念を祝う会 新一年生授業参観・保育園との交流（5歳児） 東京都研究開発委員会指導資料説明会
10	火	開園記念日

12月のトピックス

～こどもかい～

たくさんのお客さんを前にして、少し緊張しながらも、表現することを楽しんだり、大きな声で覚えた台詞を言ったりして友達と一緒に表現する楽しさや、みんなで一緒に歌う心地よさなどを感じることが出来ました。

5歳児そら組

劇：浦島太郎 平成26年 麴町の巻



昔話「浦島太郎」を土台に、後半は、子どもたちが想像を膨らませストーリーを作り、演じました。こどもかいを通して、そら組の子どもたちは、自分の力を出し切る満足感、友達と協力して取り組む達成感を得ることができました。



4歳児やま組

劇遊び：ぐるんぱのようちえん



絵本の世界からイメージを広げ、やま組オリジナルのストーリーをみんなで考え、いろいろな役をやってみて繰り返し遊びました。自分のやりたい役を決めた後は、必要な道具や衣装を作り、準備も頑張りました。
こどもかいを通して、学級のみんで取り組む楽しさと、学級の中で自分の力を出す楽しさを、味わっていきました。

3歳児はな組

表現遊び：てぶくろ



いろいろな役になって踊ったり、言葉を言ったりすることが大好きなはな組の子どもたち。日常の中で親しんできた踊りや動きを取り入れた表現は、どの子にとっても楽しい活動になりました。こどもかい当日は、大勢のお客様の前で緊張してしまう子もいましたが、みんなで楽しくできました。

